

令和5年12月11日

市立札幌病院通院中の患者さんへ(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得る、もしくはその代わりに研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

研究課題名 市立札幌病院における睡眠薬処方の実態調査

研究機関 市立札幌病院

研究責任者 薬剤部／薬剤部長 後藤 仁和

研究の目的

近年、長期に渡り不眠症治療薬の代表であったベンゾジアゼピン系睡眠薬に代わる薬剤として、異なる機序で安全性の高いメラトニン受容体作動薬、オレキシン受容体拮抗薬が相次いで開発されました。今回、対象期間中に当院で睡眠薬を処方された方、および入院時に当院薬剤部で持参薬調査を行った方のうち睡眠薬を持参していた方を対象とし、睡眠薬の処方の現状とその傾向を把握し、当院における睡眠薬の適正使用推進を目的とした調査を行います。

研究の方法

1 対象となる患者さん

2015年4月～2023年10月までに当院で睡眠薬を処方、または入院時に当院薬剤部で持参薬調査を行った患者のうち睡眠薬を持参していた方

2 利用するカルテ情報

性別、年齢、原疾患、身長、体重、生化学検査値（腎機能、肝機能）、処方又は持参日、薬剤名、用法用量、処方又は持参数、処方又は持参日数、処方診療科又は処方元医療機関

個人情報の取り扱い

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

※上記の研究に診療情報を利用することをご了解いただけない場合は、ご連絡ください。

【お問い合わせ先】

北海道札幌市中央区北11条西13丁目
市立札幌病院薬剤部